



国際ロータリー 第2710地区

広島城南ロータリークラブ



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-JOUNAN

今年度会長テーマ「ロータリーの奉仕を实践へ」



会長/田中 清峰 副会長/古江 暢敏 幹事/藤井 巖 クラブ会報編集委員会/加島 文斎
 例会場/シェラトングランドホテル広島 広島市東区若草12-1 例会日/金曜日 事務局/リーガロイヤルホテル広島 <http://hj-rc.jp/>

第1346回例会 2025年2月7日

会長時間:田中 清峰 会長

みなさん、こんにちは。

先週の職場訪問例会、ご苦労様でした。職業奉仕プロジェクトチーム竹岡委員長、施設の準備や例会場確保でご尽力頂きました高藤副幹事さんお世話になりました。



大州スパイラルガーデン昼食時でしたが多くの方がいて驚きました。有名ということでおはぎを買って帰りました。

2月1日に広島東南ロータリークラブ創立65周年記念例会・懇親会に藤井幹事と出席して参りました。姉妹クラブの台中RC・パールハーバーRC・仙台南RC等約170名の参加により盛大に行われました。

2月は、平和構築と紛争予防月間となっています。

平和の推進におけるロータリーの4つの役割について実践者、教育者、調停者、提唱者としての役割があり、ロータリー活動は平和な社会への最適な条件を作り出すために行動しています。疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地経済の発展といった分野に行動しています。アメリカ大統領トランプ氏の脱退（WHO世界保健機関・国連人権理事会）等で各支援の基金がどうなるのか気になります。

ロシアとウクライナの紛争も3年を超え、中東での紛争・各地での内戦をはじめ多くの犠牲者が出ていることに国連をはじめ多くの国々の努力が報われない現実に憂慮します。戦後80年の2025年に世界平和が近づくことを願います。

本日の卓話者 Taiga works / ASE Cambodia 代表取締役 山川 翔太 様「私とカンボジア」の話を

楽しみにしています。宜しくお願い致します。

会長時間を終わります。

記念日(会員誕生日)

吉村 元亨(古希)	10日
藤原 智昭	14日
青野 大輔	15日
藤井 巖	17日
南 真一	23日
福田 亜見	28日



連続出席100%

佐々木優子	16年間連続100%出席
藤井 巖	12年間連続100%出席
橋沢 宏弥	6年間連続100%出席

幹事会務報告

- ロータリーレート変更のお知らせ
2月1日より1ドル 154円になりました。
(1月157円)
- ボックス配付物
 - ロータリーの友誌 2月号
 - ガバナーズレター 2月号(希望者のみ)
 - クマヒラさんより”抜粋のつづり”

3.お知らせ

- ・ロータリー財団・米山奨学 確定申告用領収について
1月31日発送したに2月会費に同封して郵送いたしましたのでご確認下さい。原則再発行は出来ませんので大切に保管して下さい。
- ・インターシティ・ミーティングについて
2月9日(日)14時からリーガロイヤルホテル広島にて開催されます。受付は正副幹事が行います。出欠の変更がある方は事務局までお知らせください。
- ・次週2月14日(金)は休会のため例会はございません次回の例会は21日になりますので、お間違えないようお願いいたします。
- ・例会終了後、定例理事会が4F「泉」にて開催されますので、関係者の方はご出席お願いします。

4.回覧物

- ・2025-26年度ロータリー手帳お買い上げのお願い
1部880円、5月中旬出来上がり予定。
クラブの会員名簿手帳版とは異なり、スケジュール帳になります。お間違えのないようお願いいたします。

委員会・同好会報告

(1)出席報告プログラム・出席委員会 竹村委員長

合計17,000円

ニコニコ箱

田中清峰(W)

- ・先週の職場訪問例会では奉仕プロジェクトチーム委員会の皆さん・高藤副幹事さん、お世話になりました
- ・山川様、本日の卓話楽しみにしています。

高藤孝一(W)

- ・本日、卓話いただく山川様、よろしくお願いいたします。
- ・本日、藤井幹事の代理をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

田上剛

山川翔太様、広島城南RCによろこそお越しくございました。本日の卓話を楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

吉村元亨(W)

- ・古希になりました。
- ・ニュージーランド2週間、5日間は山登り、クライストチャーチのRCにも参加しました。

竹岡龍太郎

先日の職場訪問例会が無事に終わりました。ご参加、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

橋沢宏弥(T)

山川さん、この度は、一つ返事で来日して頂きありがとうございます!皆様とのご縁が出来、国際奉仕に繋がっていただければと思ってます!本日は、よろしくお祈いします。

福山正剛(W)

久しぶりの例会出席です。山川様、卓話楽しみにしております。

二上真也

山川さん、本日ようこそお越しくださいました。卓話楽しみにしておりますので、よろしくお願いいたします。

竹村有右

山川さん、ようこそお越しくださいました。そして来日ありがとうございます。本日の卓話楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

南真一(W)

山川様、本日はお越しく下さりありがとうございます。卓話楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

プログラム

来賓卓話

私とカンボジア

Taiga works/ASE Cambodia

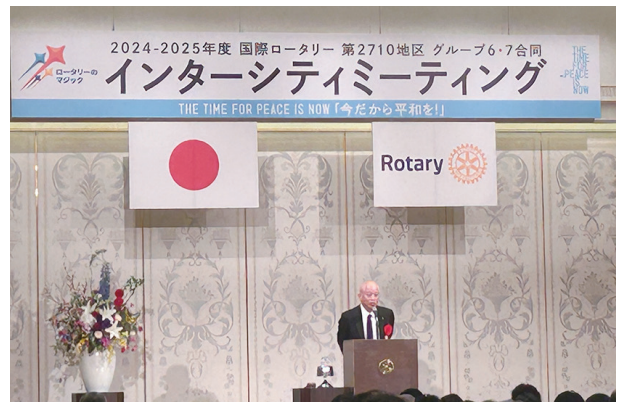
代表取締役社長

山川 翔太様





2月9日開催インターシティミーティング
25名で参加しました。





第1347回例会 2025年2月21日
グループ7
佐藤 二郎ガバナー補佐
インターシティ・ミーティングのお礼



会長時間:田中 清峰 会長

みなさん、こんにちは。
本日は出張の為、古江副会長
をお願いしています。



本日の例会には2024-2025グ
ループ7ガバナー補佐佐藤さんが
お越しになられています。

古江副会長

平素よりご指導頂き感謝申し上
げます。本日はどうぞ宜しくお願いいたします。

2月9日インターシティ・ミーティングに参加の会員の皆
さんありがとうございました。



RC120周年記念事業実行委員会松田委員長・高藤
副委員長さんには記念事業の報告とこれまでの計画・調
整等でご尽力頂き、感謝申し上げます。

次年度、二上会長年度には当クラブがインターシティ
ミーティングの担当クラブになっていますので開催まで1
年となりました。準備が加速していきますので会員皆さん
と伴に成功裏になるようご協力をお願い致します。



2月23日はロータリークラブの設立日となります。ポール
ハリス氏によりシカゴで1905年(明治38年)2月23日に創
立され120年の長きにわたり世界でロータリークラブの活
動がなされています。2月23日は「世界理解の日」となりま
す。「世界理解と平和の日」が続くように国際理解・友情・
平和への貢献を意識していくようにとロータリーの目的の
4項目を奨励することを心掛けたいと思います。

本日の会員卓話、ロータリーについて 松田会員・戸
田会員 よろしく願います。

当クラブの生き字引の会員の卓話で私も欠席がとても
残念です。

2月は平和構築と紛争予防月間ですが、アメリカ合衆
国トランプ大統領就任によりウクライナやヨーロッパ各国
との戦争終結に向けてのスタンスが大きく異なり大国の
力による変更が出始めて戦後の平和への取組や支援

の在り方も否定されているようで残念でなりません。

日本も自国で国を守るために防衛費の増加や離島での自衛隊の基地造成等、自国防衛に対しての整備が進められている事に平和都市にいる私たちは何が出来るのか?ロータリアンとして考えていく必要があるのではないのでしょうか?

会長時間を終わります。

時間が余れば、RI理事会の決定事項(2024年10月)

2024年10月14日～16日アメリカ・イリノイ州エバンストン本部で行われ、15の委員会報告・53の決定がなされています。ロータリーの友 P52～53をご覧ください。

結婚記念日

古江 暢敏	3日
田中 清峰	12日
木本 博之	25日

記念日(配偶者誕生日)

高藤 孝一(高藤 美香)	12日
--------------	-----

入会月

佐々木優子	平成21年2月13日
藤井 巖	平成25年2月15日
橋沢 宏弥	平成31年2月1日

創業月

門田 充慶	昭和48年2月1日	メットライフ生命保険(株)
木本 博之	平成16年2月1日	ひろしま交流協同組合
福田 亜見	令和04年2月22日	ソアレ社会保険労務士法人

幹事会務報告

1.ボックス配付物

- ・休会のご案内 とき:2月14・28日
- ・2月例会のご案内…出欠について回答が分かる方は、お帰りの際に回答用紙を受付に提出願います。
- ・クラブオープン例会のご案内

・第7回理事会議事録

・職場訪問例会最終のご案内(参加者のみ)

・クラブアッセンブリーのご案内…16日にメールにてご案内して、未回答の方に配付しています。

・会報11月号(希望者のみ)

2.お知らせ

・次週31日はスパイラルガーデン大州にて職場訪問例会が開催されます。例会場が変更になりますので、お間違えないようお願いいたします。出欠に変更がある方は事務局までお知らせください。

・例会終了後、次年度理事会が4F「渚」にて開催されますので、関係者の方はご出席願います。

委員会・同好会報告

(1)出席報告プログラム・出席委員会 竹村委員長

ニコニコ箱

グループ7ガバナー補佐 佐藤二郎(H)IMの御礼として古江暢敏(W)

いつもお世話になります。古江です。本日、佐藤二郎様ようこそお越しくださいました。ごゆっくりお過ごしください。そして、本日卓話をさせていただける、松田会員、戸田会員、大変楽しみにしています、よろしく願います

高藤孝一(W)

・グループ7ガバナー補佐・佐藤二郎様、本日はよろしくお願い致します。

・先日のIMにて120周年事業の報告をさせてもらい2回かみしましたので出宝します。

藤井巖(W)

・本日の卓話、松田会員・戸田会員、宜しく御願致します。

・先週は、例会欠席してしまい、ご迷惑をおかけ致しました。

松田文雄(W)

・本日、「ロータリーについて」卓話をさせていただきます。

・今月、月の3分の2は、座長・委員長・会長職の職務がドッと来て、会議の司会と出張ではほぼ壊れています。

戸田拓夫(W)

本日卓話をします、適当な話で申し訳ございませんが、優しく聞いてください。

田上剛(W)

- ・佐藤ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。宜しく御願ひ致します。
- ・松田会員・戸田会員、本日の卓話を楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。

田中地宏保(W)

なかなか例会出席できず、ぎっくり腰になったりと散々な1・2月でしたが、ようやく出席できました。

大畑哲也(T)

今回のIM欠席いたしましたので出宝いたします。申し訳ありませんでした。

二上真也

本日の卓話、松田会員・戸田会員、よろしくお願ひします。

竹村有右

松田さん・戸田さん、本日の卓話よろしくお願ひいたします。勉強させていただきます。

平井篤志

2月23日は、税理士記念日でもあります。申告はお早めに。最近、深夜まで仕事すると次の日に響くようになりました。

南真一(W)

グループ7ガバナー補佐・佐藤二郎様、お越し頂きありがとうございます。

松田会員・戸田会員、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

合計 27,000円

愛のコイン箱

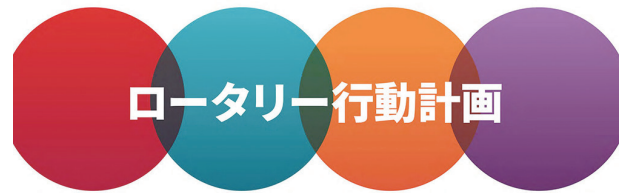
5,550円

プログラム

会員卓話

ロータリーについて

松田 文雄会員



ロータリー行動計画



中間報告 / 今すぐ行動しよう



今すぐ行動しよう: より大きなインパクトをもたらす

- ・インパクトを測り、データを活用できるようなプロジェクトを立ち上げる
- ・クラブ周士のつながりを築く
- ・大規模プログラム補助金と類似した方法を、プロジェクトや補助金に適用する



今すぐ行動しよう：
参加者の基盤を広げる

- ・よりインクルーシブ(包摂的)なクラブとなるための方法について、DEIのページ(rotary.org/dei)を参照する
- ・従来の会員以外の人びとの参加をどのように引き出しているかについて、My ROTARYの「行動計画」のページから紹介する



今すぐ行動しよう：
参加者の積極的なかかわりを促す

- ・クラブでの経験において何が大切か、ロータリーを通じて個人的にどのように成長したいのかを尋ねる会員アンケート調査を実施する



DEI (diversity, equity, inclusion)

- ◆ 多様性、公平さ、インクルージョン(多様な人々が個性を尊重し、互いに包摂し合って社会や組織の一員として活躍できる状態)
- ◆ 包摂(ある概念がより一般的な概念に包括される関係)
- ◆ ロータリーは、すべての人と尊厳と尊重をもって接し、あらゆる人の声に耳が傾けられるようにし、親睦、奉仕、リーダーシップの公平な機会を設けることに力を注いでいる。
- ◆ ロータリーの会員は、ロータリーが多様で、公平で、インクルーシブな組織となることを望み、またそうあるべきであると考えている。ロータリーでの体験は国によって異なるものの、多様性、公平さ、インクルージョン(diversity, equity, inclusion = DEI)は世界的に重要な問題である。

中間報告：
参加者の積極的なかかわりを促す

- ・参加者をロータリーの活動の中心に据えること、つまり、どのようにロータリーと関わりたいのかをこちらから積極的に尋ねる
- ・会員の参加と満足度を測る方法を検討する



- ◆ 「DEI」の原則を大切にしている。多様で、公平で、インクルーシブな組織となることで、ロータリーでの会員の体験がより充実したものとなり、より有意義で効果的な奉仕プロジェクトの実施が可能となり、ロータリーに参加したいと望む人々にとって魅力のある開放的・歓迎的な環境を築くことにつながる。多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)諮問委員会の活動を通じ、あらゆる活動においてこの原則に従うために取り組んでいる。
- ◆ 2021年、ロータリーで初となる「多様性・公平さ・インクルージョンに関する調査」を実施し、世界31,000人の会員から集めた回答を基にDEIのフレームワークを作成した。

中間報告：
適応力を高める

- ・より機敏に対応できるように運営方法の改善に努める



DEIの行動規範

- ◆ 他者を尊重する言葉を使う
- ◆ サポートを示す
- ◆ 温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する
- ◆ 多様性を重んじる
- ◆ 表現の自由は大切であるが、私たちの言動には重大な責任が伴う。ロータリーは、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地位、文化、性別、性的指向、性自認に基づくバイアス(偏った考え方)、差別、偏見、ヘイト(憎悪)を促進する言動をロータリーが容認しないという共通の立場を取る。
- ◆ クラブ会長、ガバナー、理事と管理委員など、ロータリーのすべてのリーダーには、自らの言動がほかの人に及ぼす影響について責任をもつとともに、他者にも言動に責任をもつよう促すなど、DEIの行動規範を一貫して適用することが求められる。

今すぐ行動しよう：
適応力を高める

- ・クラブの運営方法を改善するためにできる、小さな変化を考える



DEIの行動規範に沿わない言動を見たり聞いたりした場合には、以下の方法で対応する

- ◆ 話し合いで状況を解決できる場合には、当事者と直接対話する多くの場合、ほかの人が疎外感や、無視された、または標的にされたと感じるような言動は、意図的に行われるわけではない。間違いや過ち、または不快に感じる会話があるかもしれないが、学びや成長の機会ともなり、結果的にロータリーがよりよく、より強くなることのできる。
- ◆ 話し合いが不可能な場合は、クラブや地区のリーダーに報告する。当事者が重要な役職やほかのクラブの人である場合には、R1クラブ・地区支援担当部にご連絡する。担当職員が情報を確認し、適切なフォローアップを行う。
- ◆ 誰かが危険にさらされたり、身の安全が脅かされたりしていると感じる場合は、警察に通報し、R1クラブ・地区支援担当部に連絡する。
- ◆ 地区DEI委員長またはロータリーのDEI諮問委員会と連絡を取りたい場合は、dei.inquiries@rotary.orgに連絡する。

DEI委員長を任命する、または協調的な学習、共有、奉仕の機会を設けることを担当する DEI委員会をクラブに設置する

<p>「電気事故で両手をなくしたある男の子の話をしましょう」</p> <p>「彼は両腕に捨てられました」</p> <p>「地元の非営利団体が彼の面倒を見ていました」</p> <p>「この子こそ私たちの最初の義手の受領者となったのです」</p> <p>「彼が初めてペンを持って字を書いたときの喜びを目にして以来」</p> <p>「私たちは再び喜んで字を書き続けました」</p> <p>「13歳のインドの人口のうち3分の2の人々が」</p> <p>「低所得の層に住んでおり」</p> <p>「手足を失う事故が頻りに起こっています」</p> <p>「その原因のほとんどが交通事故や産業的な事故」</p> <p>「または安全でない農機具の使用などです」</p> <p>「受領者のほとんどは恵まれぬ地域に住んでおり」</p> <p>「手足切断後の生活について情報や支援が得られない状態です」</p>	<p>「プログラムのアンバサダーとして」</p> <p>「私はロータリーのネットワークを信じ」</p> <p>「南アジアやアフリカで受益者となる人々を探す支援を行っています」</p> <p>「ロータリーで最大の強みの一つは」</p> <p>「ボランティアのネットワークを動員できること」</p> <p>「受益者の生活の向上がプロジェクトの成果を物語るに」</p> <p>「母親は赤ちゃんを抱きしめることができ」</p> <p>「床欄は片手に膝を、もう一方の手にハサミを持ち」</p> <p>「仕事上の事故で手を失った人は」</p> <p>「溶接工として再び働いています」</p> <p>「両手をなくして靴から食べさせてもらっていた少年は」</p> <p>「一人で食べられるようになりました」</p> <p>「このプログラムの受益者は2万人以上この限りです」</p> <p>「これはつまり2万人の実績です」</p> <p>「私たちは忘れられた人々を支えるというミッションを続けよう」</p> <p>「必要とする人全員が義手を受け取れる日が来るように」</p>
--	--

だから

ロータリーに乾杯!

戸田 拓夫会員

【卓話～ロータリー雑感】

本日は、ロータリー雑感と題して、取り留めの無いお話をします。

私は、父が広島東ロータリークラブの会員でしたので、1960年代頃からロータリークラブやロータリ



アンと親交がありました。

1971年に青少年交換プログラムで一年間アメリカに行かせて戴きました。できが良い学生では無かったのですが、ロータリアンの方々のご尽力により、留学することが出来ました。

その時に将来は「こんなステキな大人になりたい、ロータリアンになりたい」そう思いました。

アメリカは当時、1ドルが360円で渡米してすぐニクソンショックが来て、280円ぐらいになりました。一年の間にソ連とアメリカが戦争になるのではないかという事態もあり、グアム島で横井庄一日本兵が見つかったり、テルアビブでは連合赤軍の乱射事件があったり、大変な年でした。

乱射事件の時には、学校へ行くと、イタリア系とユダヤ系の街だったので、「日本人は謝罪しろ!」などと言われて、ワシがなんで謝るんじやと思いつつ謝っていました。17歳ぐらいの少年には、印象強い経験で、その後の物の見方や考え方に大きく変化がありました。

それにしても、お世話くださったロータリアンの方々からは、本当に影響を受け、ロータリアンに知己を得たことは、その後の人生において、大きな財産となっています。

その頃から「四つのテスト」は私の生きる指針になっていて、個人の生活でも、仕事上でも、あらゆる場面で活用しています。私とか、河中会員、竹岡会員は、少林寺拳法を修行して来ましたが、少林寺拳法に入門すると、まず教えられるのが「人、人、人、すべては人の質にある」ということです。人が集まるだけではダメで、その「質」が大切だということですが、ロータリークラブにも通じるところがあります。正しい人がつながって行けば、平和な社会が訪れるという簡単なことなのですが、ロータリーでも、まず人を知る機会を得る、親睦する、交流することを第一義としています。つまり、良き人を知り、知ることで自分を高めてゆく、そこに家族や職場、地域を巻き込んで、正しい社会を創ろうと努力する。そういう人と地域社会がつながり、増えることで平和な社会が構築できるという、単純明快な理念がロータリーの根本だと思います。

私がロータリアンに出会い、目からうろこが落ちて感化されたように、人を知り、お互いが感化し合って、人間性を高め、職場や業界を正しく高めてゆく、それがロータリーではないかと思っています。

最後にいくつかの提案をしてみます。ロータリーは親

睦と交流を大切にしています。

では、ゲスト卓話の時に、みなさんはゲストと名刺交換をしていますか?ゲストの方々も、それを待っていますので、これからは是非、名刺交換をしてお話を交わして下さいと思います。

また、その例会ですが、SAAというのは、ニコニコ箱だけが仕事ではありませんで、鬼軍曹といわれるぐらい、例会場の監督として、クラブによっては幹事ではなく、SAAが進行をするクラブもありますから、目配り、気配りをしながら、タイムキーパーとしても、時間をしっかり守らせるようにして貰いたいと思います。

最後に奉仕部門ですが、41名のクラブに多くの委員会とか事業をする余力も資金もありません。出来れば委員会を選択制にして、1～2の事業にして委員会をしっかり構築して議論検討し、資金もしっかり使って行くことが、クラブの真の活性化に繋がるのではないかと個人的に思っています。 以上